

1. 生涯学習教育研究センター30周年記念行事について(報告)

<①30周年記念誌『三十年のあゆみ』の刊行>

1978(昭和53)年4月、香川大学生涯学習教育研究センターの前身である大学教育開放センターが設立され、今年30周年を迎えることができました。

30周年を記念して、当センター担当教員、公開講座担当教員、公開講座受講生の方々のセンターにまつわる思い出や、30年間の公開講座をはじめとする当センターの事業をまとめた『三十年のあゆみ』を刊行しました。



<②30周年記念講演会&シンポジウムの開催>

2008(平成20)年9月25日(木)には、高松市生涯学習センターにて、30周年記念講演会&シンポジウムが開催されました。

第一部の講演会では、1985(昭和60)年以来連続24年間、当センター公開講座をご担当下さっている稲富健一郎名誉教授(英文学)の「シェイクスピアとともに歩む～公開講座を振り返って～」と、山本珠美センター准教授(生涯学習論)の「公開講座の源流を探る」の2つの講演を通して、公開講座および当センターの過去を振り返りました。

第二部では、「知の循環型社会の構築に向けた香川大学の取り組み～生涯学習を通じた社会貢献～」と題したシンポジウムを行い、清國祐二センター長のコーディネートの下、浅野秀重金沢大学地域連携推進センター教授、稲富健一郎名誉教授、阿部文雄理事の3名のシンポジストがそれぞれの意見を交わしました。



2. 第30回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会(報告)

去る、10月23日(木)および24日(金)の両日にわたり、第30回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会(幹事校:大阪教育大学)が開催されました。本学からは、清國祐二センター長と山本珠美准教授が出席しました。なお、研究協議に係るプログラムは以下の通りです。

記念講演	「大学公開講座をとりまく現状と今後について」 文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課 専門官 竹田 和彦 氏
全体会	(報告)第29回以降の経過報告について (提案)規約等の改正について
分科会	(第一分科会)「公開講座の企画と内容に関する交流と分析」 (第二分科会)「大学における生涯学習事業の意義から考えるセンターの将来展望」
全体会	(一部)分科会報告および関連する協議 (二部)大学を越えたセンター間共同研究の具体化について

文部科学省の担当官より、公開講座等の現状報告を受け、今後の高等教育政策の中で公開講座等の展開に期待されることについて講演をいただきました。全体会での1年間の活動報告等の後、第一分科会では公開講座のあり方について鹿児島大学による基調報告に基づき協議を行い、第二分科会では生涯学習事業の意義とセンターの将来展望について香川大学による基調報告に基づき協議を行いました。

結論的には、大学の地域・社会貢献を「第三の機能」あるいは「付加機能」とすることから脱皮し、大学の有する当然の機能とする意識を広げていかなければならないことが確認されました。最後には、香川大学より提案した共同研究(各大学の大学開放の歴史研究)に多くの賛同が得られ、今後の共同研究に明るい展望が開けて閉会しました。



3. 平成21年度公開講座の募集開始について

12月初旬から来年度の公開講座の募集を始めます。平成21年度の「公開講座実施要領」および「計画書」につきましては、改めてメール等でご連絡しますが、開講ご希望の方は、平成21年1月19日(月)までに、センター事務室までご連絡下さい。多くの方の意欲的な講座の提案をお待ちしております。

申込先: センター事務室 内線1273 syogse@ao.kagawa-u.ac.jp
問合せ先: センター長 清國祐二 内線1272 kiyokuni@cc.kagawa-u.ac.jp

4. 『香川大学生涯学習教育研究センター研究報告第14号』投稿募集

当センターでは毎年度『香川大学生涯学習教育研究センター研究報告』を発行しております。生涯学習を研究する本学教員、センターが主催する講座等を担当した本学教員、また、センターが主催する講座等を担当した学外講師で編集委員会が認めた者であれば、どなたでも投稿することができます。

投稿ご希望の方は、所属、氏名、論文仮タイトルを平成20年12月19日(金)までにセンター事務室または下記担当教員までご連絡下さい。原稿締切は平成21年2月2日(月)です。

なお、投稿規定等の詳細につきましては、上記公開講座募集とあわせて12月初旬頃にメールにてご連絡します。多くの方のご投稿をお待ちしております。(掲載された論文は電子化を行い、センターHPに公開されます。)

申込先: センター事務室 内線1273 syogse@ao.kagawa-u.ac.jp
問合せ先: センター担当教員 山本珠美 内線1271 yamamoto@cc.kagawa-u.ac.jp

<参考:2007年度第13号掲載論文>

ヤーコプ・ブルクハルトの公開講義	中谷博幸(教育学部)
大正時代のナショナリスト上杉慎吉について	ノイマン、フロリアン(大教センター)
高度情報社会における子育て支援の新しい試みとその検証(3) ～携帯子育て掲示板の運用指針についての検討～	清國祐二(生涯センター)
香川大学教育学部生によるラジオ番組制作 ～文部科学省現代GP「実践的総合キャリア教育の推進」の取組として～	山本珠美(生涯センター)

センター雑感

一年経つのが年々早く感じます。今年は『源氏物語』千年紀、過去何度かチャレンジしては挫折していた源氏を、今年こそ「桐壺から夢浮橋まで、54帖読み通す！」と決心したはずでした。しかし、他にも読みたい本がたくさんあって、、、というのは単なる言い訳、文庫本でたった3冊なのに、なかなか先に進むことができません。もう11月だというのに、源氏はまだ元気です。本当に年末までに読み終わることはできるのでしょうか!?(山本)

バックナンバーは下記のWebサイトに掲載されています。是非ご覧ください。

Tel. 087-832-1273 Fax. 087-832-1275 URL. <http://www.kagawa-u.ac.jp/lifelong/> Email. syogse@ao.kagawa-u.ac.jp